



新校舎で迎える合同入学式

議会だより



定例会3月会議

【主な記事】

- 今後の方針を問う（一般質問）…………… 2～4
- 平成30年度予算、条例等審議 …………… 5～12
- 行政報告、常任委員会レポート ……………13～14

平成30年 5月

NO 179

2議員が

一般質問

白戸議員 ～利尻-丘珠間の航空機の運航ついて～ 利便性の向上を



白戸議員 昨年より国境離島新法による航空運賃低廉化が実施され、町民の利用が増えた一方で、満席により予約が取れないとの声が聞かれております。以前勤めていたホテルの話になりますが、3年前より5月単月と8月から9月までの3か月間にI-T運賃(個人包括運賃)を利用した利尻島フリープランを設定していただき、1年前までは20件以上(2泊から4泊)の予約があり、2年前までは40件以上の予約がありました。しかし、昨年に関しては一桁と不振であったため担当者に尋ねたところ、座席枠が貰えず販売されていない日が多数あったとのことでした。こうしたことから町民はもとより、ビジネスマンや観光客が予約できない場面が多々あると思います。是非、午前の定期便を増設していただき、利尻島民並びにご来島下さる皆様にとって利便性の良い利尻島に変えていただきたいと思います。

ります。また、飛行機の予約についても、インターネットに不慣れな高齢者も多いと思いますが、そういった方々はインターネットでは予約できず、JALの予約センターへ電話をかけるか、空港まで出向き予約を取るしかありません。JALの予約センターでは3〜4時間電話がつながらない状態があるなど、車で空港に行けるなら良いですが、行けない方の為にも以前のように入港での電話予約も取れるような措置が出来ないものか、町長の所信を伺います。

町長 利尻丘珠間の航空路について、さまざまな経緯や要因がありますが、若干触れさせていただきます。利尻新千歳間を就航していたANA便が大幅な赤字のため、平成23年度から6月から9月までの季節運航にする旨の申し入れがあり、国、北海道庁、北海道議会、利尻富士町、利尻町が協議した結果、ANA便は6月から9月の間の季節就航、平成23年10月1日からHAC便が通年運航し、離島航空路を確保することができ、現在まで運航体制を維持しております。しかしながらこの間、

HAC、北海道エアシステム株式会社経営状況も思わしくなく、北海道議会においても離島航空路線の存続が議論されたところでもあります。また利尻丘珠間の航空路線には地方交通確保維持改善事業補助金が、国、北海道から毎年数千万円交付されて路線維持が図られているところでもございます。さらに町民利用確保のため、国の補助、会社負担を入れながら離島割引運賃を設定し、通常24,200円を14,300円の運賃で、また国に対し離島航空路線維持確保の要請活動によって平成29年4月から特定有人国境離島法が施行され運賃の低廉化が図られ、新幹線並みの運賃11,500円で搭乗できるなど、町としても割引運賃制度を拡充し搭乗率向上に努め、平成29年度予算で割引運賃助成金を28,000千円計上しております。また平成29年10月末からJALの予約システムにより予約が可能となったことも島民以外の利用者が増加したと推測されます。これらの要因で航空路が維持されている現状であります。質問にあります午前の

定期便を増設し、利便性を図っていたきたいとの事でありますが、機材が3機体制ということを理解頂いて、先ほど申し上げた通り、国、北海道の補助を受けていることから定期便増便となると、国、北海道の補助金が増額になることが予想されますし、会社負担も考えられることから厳しいかなと思われれます。また、町として増便によつて搭乗率が下がることによつて航路の存続が危ぶまれる心配もあります。定期便増設には各機関との調整が必要であり、増便を申し入れるとなると相当の事前調整をもつて要請しなければならず、現段階ではHAC側の意向を確かめ、また機材更新の予定もあるやに聞き及んでいるため、利尻丘珠間路線の課題として検討させていただきますたいと考えております。なお、HAC会社側としては、平成30年度は需要が高まる期間において、昨年度以上の午前中の増便を計画しております。次に、予約システムの不便性についてですが、予約センターに電話が非常につながりにくい状況は私も経験しており改善を申し

入れておりますが、JAL側は予約システム刷新以降つながりにくい状況が続いており、早急に状況を改善できるように対策を講じているとのことでもあります。以前のように空港で予約できる措置ができないものなのかについては、以前とは、ANAの前のエアニッポン時代で、現在はANAについても電話予約に関しては全国一律オペレーター対応となっており、JALについても予約センター以外は受け付けておらず、HAC側としてもJAL全体の話なので利尻空港での予約は難しいとのコメントを頂いておりますが、今後何か良い方策がないのか、HAC側と調整しますのでご理解賜りたいと思っております。
議員 大変厳しい条件とは十分わかりました。これからでもできれば午前便の運航を実現できるように関係各社大変厳しいところではございますが、引き続きお願い申し上げます。
(以上)



安楽議員 ～里帰り出産交通費助成について～ 道外への里帰りも対象に



安楽議員 里帰り出産の交通費の助成については、平成29年4月より出産に係るその過程により、柔軟な助成制度として拡大・充実されたことは認識しております。この妊産婦通院交通費等助成要綱には道外分の交通費は助成の対象外となっておりますが、道外での里帰り出産の対象者も考慮した場合、例えば航空機を利用し稚内空港から羽田空港までの利用があった際も当然対象外となりますが、女性定住奨励金助成事業や結婚イベント助成事業など移住定住対策との連携を考慮すると、道外への里帰りも対象あるいは上限設定をする等、何らかの助成も必要かと思われれますが、町長の所見を伺います。

町長 里帰り出産の交通費助成の経緯につきましては、利尻富士町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、基本目標3で若い世代の結婚、出産、子育ての希望を叶える環境づくりを推進する中で出産支援の拡大が謳われ、妊産婦通院交通費等助成要綱に新たに里帰り出産が追加され、里帰り出産の際に利用した交通機関の往復の交通費及び宿泊代を助成するとし平成29年4月より施行しておりますが、北海道外は除くとなっております。里帰り出産の交通費助成を検討した要綱改正時点では、北海道外の妊産婦は想定外でありました。質問にありますが移住定住対策などからめれば、また、妊産婦検診を北海道外医療機関で受診した場合でも検診料が助成対象となっており、若い世代の支援を総合的に勘案すれば、里帰り出産交通費助成も検討に値するものと判断し、助成内容をどうすべきか、要綱改正に向け担当課に指示いたしますのでご理解を賜りたいと思っております。

議員 ありがとうございます。ただいまの町長の答弁、また執行方針の中でも述べられておりますけれども、私の思いとして再質問として述べさせていただきます。本町では利尻富士町人口ビジョンを踏まえ、人口減少と地方創生

に向き合い、活力を取り戻すため利尻富士町まち・ひと・しごと創生総合戦略を平成28年4月に制定されました。その総合戦略は4つの基本目標を掲げており、その一つに若い世代の結婚、出産、子育ての希望を叶えるという基本目標を掲げ、その施策として若い世代が、安心して結婚、出産、子育てができるよう切れ目のない支援を行い、安心して子供を産み育てられる環境づくりを推進しますとあります。それを実行している中で、里帰り出産の交通費の道外分が対象外であると一線を引かれていたことに、思いやりとぬくもりを感じられない気がしますが、今後対象者があるかどうかはわかりませんが、事前の策としては非対象外から外してくれることを強く要望し質問を終わります。ありがとうございました。(以上)

平成29年度補正予算

一般会計に1億8,707万円を追加
特別会計679万6千円(減額)を可決(3月8日)

| 項 目 | | 補 正 額 | |
|---------------|-----------|--------------------|----------------|
| 一 般 会 計 (第5号) | | 1億8,707万4千円 | |
| 歳入 | 地 方 交 付 税 | 8,159千円 | 特別交付税 |
| | 寄 付 金 | 7,203千円 | ふるさと応援寄付金ほか |
| 歳出 | 総 務 費 | 6,425万8千円 | ふるさと応援寄付金報酬費ほか |
| | 民 生 費 | 1,141万9千円 | 介護事業特別会計操出金ほか |
| | 諸 支 出 金 | 1億589万5千円 | ふるさと応援基金積立金ほか |
| 各 特 別 会 計 | | △ 679万6千円 | 全10特別会計 |

平成29年度補正予算審議(要約)

〔一般会計〕

Q 飯田議員 ①保育料負担金3,520千円減と保育料軽減支援事業道補助金1,738千円追加の内容を教えてください。

②防災マップ等作成業務委託料は、当初から予算計上されて、説明資料では各戸配布されると記載があったが、現在の進捗状況を教えてください。

A 福祉課長補佐 ①保育料多子世帯の2子以降3歳児未満の無償化により、保育料が減額となり、その補填として道補助金が交付されています。該当になった方は13人分でございます。

A 総務課長補佐 ②委託業務期間が3月20日までとなっております。3月28日の自治会配布の際に各戸配布します。

Q 藤井議員 学校庁用備品購入費とパソコン購入費、さらに学校建築費の備品購入費が減額となっているが、要因を教えてください。

A 教委次長 すべて一括購入したことによる入札減となっております。

Q 藤井議員 当初予算の備品購入費33,500千円は実際いくらの金額になるのか。

A 教委次長 小学校と中学校で半分ずつで16,750千円、2,697千円ずつ入札減となっております。

議会議長あての文書は直接議会事務局へ

議会議長あての文書や案内状は、日程等の調整をする必要がありますので、恐れ入りますが直接議会事務局へお送り願います。

- 送付先：利尻富士町役場3F 利尻富士町議会事務局（議会議長）宛
直通電話：(0163)82-2512 メール：gikai@town.rishirifuji.hokkaido.jp

平成30年度総予算額

(一般会計・各特別会計)

65億7,000万円を可決

平成30年定例会3月会議は、3月7日～9日の3日間開催され、町政執行方針、教育行政執行方針の表明のほか、平成29年度各会計補正予算、平成30年度各会計予算、条例改正などを慎重に審議し、いずれも原案通り可決。

【歳出】一般会計目的別予算の内訳

| 一般会計 | 予算額 | 前年増減 | 前年度比 |
|--------|----------|------------|---------|
| 議会費 | 4609万円 | 316万円 | 7.4% |
| 総務費 | 5億2165万円 | 6096万円 | 13.2% |
| 民生費 | 4億7834万円 | △ 5973万円 | △ 11.1% |
| 衛生費 | 3億1141万円 | 10万円 | 0.0% |
| 労働費 | 8万円 | △ 2万円 | △ 18.4% |
| 農林水産業費 | 1億1514万円 | 378万円 | 3.4% |
| 商工費 | 1億7220万円 | △ 364万円 | △ 2.1% |
| 土木費 | 8億5929万円 | △ 3億6223万円 | △ 29.7% |
| 消防費 | 9億1870万円 | 6億9789万円 | 316.1% |
| 教育費 | 3億4117万円 | 5247万円 | 18.2% |
| 地方創生費 | 3644万円 | 636万円 | 21.2% |
| 公債費ほか | 9億199万円 | 1840万円 | 2.1% |
| 歳出合計 | 47億250万円 | 4億1750万円 | 9.7% |

【歳入】一般会計項目(款)別予算の内訳

| 一般会計 | 予算額 | 前年増減 | 前年度比 |
|-----------|-----------|------------|---------|
| 町税 | 2億7050万円 | △ 172万円 | △ 0.6% |
| 地方譲与税 | 2360万円 | 60万円 | 2.6% |
| 地方消費税交付金 | 5500万円 | 400万円 | 7.8% |
| 自動車取得税交付金 | 400万円 | 100万円 | 33.3% |
| 地方交付税 | 22億円 | 0 | 0.0% |
| 分担金及び負担金 | 3021万円 | △ 770万円 | △ 20.3% |
| 使用料及び手数料 | 1億774万円 | 426万円 | 4.1% |
| 国庫支出金 | 1億4507万円 | △ 1609万円 | △ 10.0% |
| 道支出金 | 3億1905万円 | △ 4億1590万円 | △ 56.6% |
| 財産収入 | 2195万円 | △ 13万円 | △ 0.6% |
| 寄付金 | 1億5000万円 | 8000万円 | 114.3% |
| 繰入金 | 2億3094万円 | 9172万円 | 65.9% |
| 繰越金 | 100万円 | 0 | 0.0% |
| 諸収入 | 9464万円 | △ 162万円 | △ 1.7% |
| 町債 | 10億4700万円 | 6791万円 | 184.6% |
| その他 | 180万円 | 0 | 0.0% |
| 歳入合計 | 47億250万円 | 4億1750万円 | 9.7% |

建設事業に 14億724万円 (一般会計・特別会計 総額)

【主な建設事業】

- 水産環境整備事業(南浜漁港囲礁・0.5ha) 6,200千円
- 町道改良工事(鬼脇市街1号線・併置校前道路・担い手支援住宅前道路) 89,200千円
- 町道側溝改修工事(本泊漁港線) 7,500千円
- 小型ロータリー除雪車購入 37,600千円
- 鷺泊港整備事業(鬼脇防波堤(南)改良) 60,000千円
- ファミリーキャンプ場維持補修工事 9,650千円
- 公営住宅個別改善工事(富士見団地・第2舟見が丘団地) 49,500千円
- 利尻富士支署消防庁舎建設事業 723,300千円
- 災害時対応公衆Wi-Fi整備工事 3,000千円
- 利尻小学校仮設校舎解体工事 26,000千円
- 小中併置校外構工事 21,700千円
- 桐山公園整備事業 69,300千円
- 子育て支援施設整備工事 7,000千円
- 特別養護老人ホーム実施設計業務委託(特別会計) 47,000千円

平成30年度予算審議(要約)

総務費

事業の内容は

移住定住情報の発信及び
雇用機会の拡充

Q 戸嶋議員 ①定住情報提供業務委託料 ②雇用機会拡充事業の内容は。

A 総務補佐 ①移住定住を促進するための情報発信を行うための業務委託 ②国境離島地域で継続的な居住が可能となる環境整備を目的とし、創業や事業拡大により、新たな雇用を生む民間事業者等に対して、事業資金の一部を補助する事業で、新たに事業を営む個人、法人を対象にしています。

総務費

国境離島プロジェクト
推進アドバイザーとは

助言や事業の磨き上げを

Q 飯田議員 雇用機会拡充事業と水産物輸送費支援事業に、国境離島プロジェクト推進アドバイザー報償費とあるが、具体的にどういうものなのか。

A 総務補佐 輸送費支援、雇用機会拡充事業を推進するため、各分野に精通したアドバイザーを招へいし、産業界や雇用などで助言を必要とする分野や事業の磨き上げに活用していきたい。

総務費

鬼脇地区のまちづくりの見通しは

まちづくり協議会で
まとめていきたい

Q 飯田議員 地域では、これからのまちづくり協議会事業が期待されているところであり、いよいよ具体的なプランにより事業実施していく段階ではないかと思えますが、今後の見通しを伺いたい。

A 鬼脇支所長 鬼脇まちづくり推進協議会では、鬼脇地区のにぎわいの創出、魅力あるまちづくりをテーマに現在も協議をしている段階です。内容を集約しながら優先順位を見極めて、必要なものは関係機関等に要望や要請していくことになると考えています。

Q 飯田議員 まちづくり創造総合計画がスタートする中で、鬼脇のまちづくり計画に盛り込みながら施設等の整備をしてゆくだろうと思っているが、具体的な施設整備の見通し的なものはあるのか。

A 鬼脇支所長 協議会の中で、公共施設の活用についてもいろいろな角度から検討しています。利用方法を整理し実際に必要なものがあれば、要望や要請をしていきたい。

Q 飯田議員 地域としても期待している部分だと思うので、早めに事業化や計画を乗せてもらえば、希望が持てると思うので、決意があれば伺いたい。

A 鬼脇支所長 ご指摘のありましたことを、協議会へ周知しながら、もう少し改善を早くしてしつかりまとめていきたいと思えます。

総務費

自治会街路灯・防犯灯の対応状況は

北海道電力へ調査依頼する

Q 飯田議員 昨年12月に一般質問で自治会所有の街路灯・防犯灯の電気料金の助成について質問し、新年度に向け前向きに検討すると答弁いただきましたが、進捗状況を伺いたい。

A 総務課長 街路灯の契約者が自治会のため、町で電気料等を調査する場合には、北海道電力から各自自治会の委任状を求められている。委任状を取りまとめ次第、北電に調査依頼を行うこととしています。

Q 飯田議員 自治会長も電気料が大きく苦慮していると思うので、早めに進めていただきたい。

A 総務課長 委任状が集まり次第、早急に北電へ依頼します。

総務費

宗谷バスの利便性の向上について

今後も要請したい

Q 藤井議員 住民から、フェリー乗船時にバスを利用した場合に非常に接続の時間が短く利用しづらいと聞くが、どの程度把握しているのか。

A 総務課長 宗谷バスには毎年要請しているが、減便や時間帯の関係で大変だとは伺っています。

Q 藤井議員 住民の声が一番だと思うので、それをとらえて行政を進めていただきたい。

A 総務課長 住民の不安は、町として解消に向けていかねければならないので、今後とも要請をしていきたい。

総務費

鬼脇地区の停電対策を

これからも申し入れを

Q 藤井議員 鬼脇地区では秋から冬にかけて3回停電があった。非常に発生が多く、他地区と比べ電線の更新も遅れている印象。もう少し事故のない災害対応も可能な事業を進めて行くよう行政から要請いただきたい。

A 総務課長 北海道電力からは、立木や暴風の対策として、電線を補強強化や周りに直接ぶつからないような対策を実施しているとの回答を得ています。送電網は現在3回路ありますが、停電に対応できる回路はこれからも申し入れしたい。

Q 藤井議員 どこにいても同じような配慮がされる配線をし、停電のない地域を作っていたきたい。

A 総務課長 業者へは再度申し入れを行ってまいります。

水産業費

共通認識をもつ機会をつくるべき

実施に向け検討したい

Q 飯田議員 さけの昨年の水揚量はほぼ前年度並みではあったが、魚価高に支えられ水揚げ額では倍増しているが、ここ何年かは沖刺しがメインで沿岸特採は思わしくないとの結果が出ています。この実態を専門機関に分析してもらい、着業者と関係機関や専門機関などの検討会などを通して、共通認識をもつ機会を作るべきと考えたい。

A 産業振興課長 水温や環境の変化などで生産の変動があると、それに対応した操業や経営も必要になってきます。当町のさけますふ化場に現地指導や技術指導に来て

いる、水産業総合研究センターの技術者が現地の状況を把握しているので、実施に向け検討したい。

商工費

海浜公園整備調査の計画内容は

観察・調査を実施して
状況を見極める

Q 伊藤議員 海浜公園整備調査検討費は、どの辺まで実施しようとしているのか、計画をお聞かせ願いたい。

A 産業振興課長 候補地は鴛泊港の南船揚場の横の浜を考えています。遊べるゾーンとしてやってみて、どのような形になっていくか観察、調査して状況を見極め、それをもって、どう展開してゆくかを考えていくような年にならしたいと思っています。

土木費

道道の歩道・玄関口の 除雪方法について

改善いただけるよう要請する

Q 藤井議員 ①鬼脇地区では、本道の除雪と同時に歩道の除雪もロータリーで除雪しているが、投雪場所が無く雪を置いて行く形の除雪の仕方になっている。固い雪を置かれてしまい迷惑と感じる方も居るので、除雪方法に一工夫するよう町から働きかけたい。

②徐雪した雪が玄関口に置かれて苦労している。全道的に各自自治体でもそのような問題を抱えているため、GPSを利用した除雪の要望や情報を伝えて除雪をするというような動きがあるが、当町でもそういったことを取り入れていくのか。

A 建設課長 ①北海道建設管理部では、歩道に溜まった雪を歩道の隅によけて作業しているのが現状です。除雪方法については、改善していただけるよう要請していき

たい。

②全道的にも色々な町で取りざたされている問題であり、当町でも地域懇談会等で行われており、随時要請をしています。GPSについては、それが実際うちの町にあっていのかということも含め、北海道に話をしていきたい。

教育費

部活動でのスクールバスの運行を

利用申請をいただきたい

Q 白戸議員 PTAの父兄からの話を聞いたところ、中学校の部活動での練習試合の時に、スクールバスの運行を依頼したところ断られたと言う事だが、そこは出せないものなのか。

A 教委次長 部活動の延長での練習試合でしたら、通学バスの利用は申請をいただければ利用できます。

Q 白戸議員 スクールバスの回数が決まっているので出せないという事だったらしいのですが。

A 教委次長 スクールバスの運行に回数制限はありませんので、申請をあげていただければ対応します。

教育費

小中併置校外構工事の内容は

面積按分で振り分けている

Q 岡本議員 小中併置校外構工事で、小学校費で10,959千円と中学校費でも工事名が同じで10,741千円とあるが、中身が違うのでしょうか。

A 教委次長 小中併置校外構工事については、中身は同じです。面積按分での振り分けにより、小学校費では若干高くなっています。

教育費

郷土資料館の改修等の検討は

2～3年以内に改修工事に
取組みたい

Q 飯田議員 郷土資料館の外壁の汚れや剥離が目立ってきています。全体の塗装、それと併せて内部の展示物、展示方法などを含めて、改修等の検討がされているのか伺います。

A 教委次長 外壁の改修と塗装はおおむね8年から10年間隔で実施していて、2～3年以内には修繕の必要性を認識しています。展示物や展示方法については、常に入れ替えや展示方法の改善を随時行っている状況です。

Q 飯田議員 観光客も訪れ、これから学校までの間も整備されます。人目に付く機会も増えるのできれいに塗装等をするような検討をしてもらいたい。また、展示方法や展示物も利用しやすい、見やすい展示を含めて考えていただきたい。

A 教委次長 次回の修繕では屋根を除いた外壁の一部修繕と塗装など、歴史的景観を損なわないような、いくぶん大がかりな改修工事を取組む計画であります。また、今後の受け入れ収蔵品により、展示方法の改善を図りリーダーの方にも興味を持っていただけるよう、努力していきたいと思えます。



教育費

石山スキー場ヒュッテまでの
道路整備を

困難ではないかと考えている

Q 飯田議員 現在は、石山スキー場の利用の際には手前の駐車場からヒュッテまで徒歩で行っていますが、低学年などは歩くのが厳しいと聞いていますので、ヒュッテ近くまでの道路整備ができないものか。また、夜間の照明も暗いとの声がありますので、灯具の取り換えや増設といったところは認識されていますでしょうか。

A 教委次長 駐車場からヒュッテまでの道路整備は、以前から動きがあったと聞いていますが、ご承知のとおり私有地となっているため、まったく困難ではないかと考えています。照明具の追加はスキークラブと相談して対応します。

Q 飯田議員 土地の関係は十二分に理解しているが、せっかく機運が盛り上がってきているので、少しでも前に進めればと思いますので、機会があれば検討なり働きかけすることも必要ではないか。

A 教委次長 授業では、みんなでお喋りしながら楽しい時間を過ごしていると聞いていますし、スキー教室では、クラブ会員がスノーモービルで送迎してくれるという事ですので、その辺を考慮いただきたいと思います。

教育費

生活習慣病の検診の実施を

法律で定められた検診を実施

Q 藤井議員 最近、子供が糖尿病で入院して治療している事例をたくさん見る機会があり、小さい時から生活習慣病の検診をしてもよいと思うが、保健事業計画を見て

も、それらしいことが入っていないが、これから入れていくのかどうか。

A 教委次長 現在は、全児童生徒の健康診断、入学前の年長さんの健康診断、鬼脇地区の生徒の歯科検診、全児童生徒の尿検査、血液検査、中性脂肪検査を受けることになっています。

Q 藤井議員 予算の中には含まれていないので、積極的には今からしないという理解でよいのか。前向きではない感じで残念だが、要望として考慮していただきたい。

A 教委次長 検診事項に関しては法律で定められた児童健診を行っているということでご理解願います。

教育費

文化財保護事業の活動の内容は

学芸員を中心に調査活動を実施

Q 藤井議員 文化財保護事業470千円の予算を組んでいるが、どのような活動をされているのか聞かせてください。

A 教委次長 主だったものでは、文化財の説明版の修繕費、賃金等、講師謝礼などとなっております。

Q 藤井議員 鬼脇地区は早く開けたので文化財的なものがかなり残っているような感じもするが、文化財の活動で提案とか話し合いは一切ないのですか。

A 教委次長 研究費のほとんどが色々な大学の研究費で活動を行っている状況です。遺跡の関係では、当町の学芸員は管内でも突出して活動しています。

Q 藤井議員 認識不足で知らなかったが、活動状況を知らせることができるなら、そういうお知らせを配布しても良いのではないかと思う。

A 教委次長 最近では遺跡発掘はありませんが、他の大学から沼浦などを調査する時には、学芸員も一緒に調査を行っているようですし、学芸員を中心に活動はしているという事でご理解願います。

教育費

記念植樹を残す方向で

危険木は致しかたなく伐採

Q藤井議員 桐山公園整備工事の図面を見ると、遊具などを入れた公園にするようになっていきます。以前も記念植樹で植えた木は伐採をしないよう要望があり、現在に至っているが、そういう想いを活かした公園になっていくのか伺います。

A教委次長 小中併置校を建てる前に樹木調査を実施しており、調査員から340本が危険木と指示いただいています。340本すべて切りなさいという木ではないが、数年後に枝が枯れるという準危険木という種類もあり、致しかたなく伐採するというところでご理解いただきたい。

Q藤井議員 すぐに危険を及ぼさないような樹木であれば、ぜひ長くそこに成長していくような対策をとるとか、卒業した人が思い出しながら過ごせる公園を考えてもいいのではないかと。その辺を考慮してもらえるのか。

A教委次長 樹木調査でOKだというのは、残しますけれども、あくまでも地域の子供たち、利用者の安全を第一に考えて取り組んでまいりたいと思います。

Q藤井議員 歴史的な経緯を踏まえた上での話で、危険と記念物の両立のような感じになってしまいが、皆様が納得いくような解決方法を見出してもらいたいと要望します。

A教委長 桐山公園は学校の公園だけでなく、町民に広く使ってもらえるような公園にするということで整備を進めることになっておりました。そのために樹木調査しておりますので、残せるものは残し公園整備を進めてまいりたい。

創生費

フェリーでの安心な通院空間を

フェリー会社へ要請

Q佐々木議員 子育て支援事業について、夏の観光時期に妊婦健診などで稚内で診察する、あるいは未満児の子供を連れていくとき、フェリーが混んでいる中で大変苦労していると聞いていますので、フェリー会社と話しながら、一室、安心な通院ができるような空間が作れないものか答弁をお願いします。

A副町長 フェリー会社も年に何回か来ますし、私も稚内へ行った際に、要請してみたいと思います。

入 歳

貸地料の件数と徴収状況は

144件貸与で滞納なし

Q藤井議員 貸地料で4,341千円で予算計上されているが件数は何件か。また今まで徴収できていないものはどの程度あるのか伺いたい。

A建設課長 144件貸しておりまして、滞納は現在はいません。

Q藤井議員 144件で全部賃料がいただけるところの件数ですよね。私が知っている範囲では必ずしもそうではないところがある訳ですよね。そういうものについては、予算に入れないで別件扱いのようにしているということなんでしょうか。

A建設課長 決してそのような取り扱いはしておりません。

総括質疑

町長・教育長の執行方針に対する主な質疑

■藤井議員 ①桐山公園整備について、年配者に聞くと昔ながらの木があつた方が印象深くて良い、残して欲しいと聞く訳です。ですから340本を処分するという事にこだわらないで再度吟味した上で、危険な木は伐採するのはやむを得ないが、特に記念になるものは残すべきと考えております。120周年の時に桜の木を校舎後ろ側に植樹した、外構工事で全部伐採処分されてしまふというのはいかがなものか。今まで年配者用のパークゴルフ場に活用されていたが、図面を見る限り見当たらないが、従来使っていたようなことも考慮した工事にしていたいただきたい。

②高山植物園について、私一度訪れ様子を見たことがあるが、高山植物に相当するものはほんの僅かで、大部分が外来種がびこっているような公園になっている訳です。これから外来種の植物で満たされたくないような、本来の高山植物園になるような、公園整備をしているのか伺いたい。

■教育長 ①今ある樹木を全部伐採する考えは毛頭ございませんので、少しでも健全な木を残して、遊具等の邪魔にならない木は残していく考えであります。記念植樹についても地域の方やOBの方から聞き取りを行ってから、確認を取り組んでから作業に取り掛かりたい。120周年の桜の記念樹については、外構工事にも一切かわりませんで、そのまま残していく。パークゴルフ場は公園の下の方になりますので、そこは一切手は付けません。

■産業振興課長 ②高山植物園には管理人をいれてきちんと管理しています。私も行ったが見たことがない。

■藤井議員 ①調査して記念樹に相当するものが、やや注意程度だったなら、是非その場に残留するような遊具の配置等を検討してもらいたい。

②島外者が見学したとき、この植物園にはそういう外来種がはびこらない感じの植物園にしてもらいたい希望であえて述べている。それをどのように取り組んでいくのか改めて伺いたい。

【教育長】 ①樹木調査はグラウンドも併せ400本以上調査し、やや注意という木は255本位はあるという事なので、残せるものはあると思っております。記念植樹についても危険ではない限り残していきたい。また、遊具等の位置もはっきり確定していませんので、確定次第準備したいと思えます。

【町長】 ②雪解け後確認してみても、展示園の中にもしあるのであれば除去しなければと感じているので、草木が芽生えてどれが外来種なのか確認した後に検討したいと思っております。

■藤井議員 鷺泊小学校の時も、外来種の種が入っていない芝を張り付けてくれという要望をした。これから外構工事がありますが、外来種の入っていない芝が張れるような工事をやっていただきたい。

■戸嶋議員 ①街並み環境整備について、今年に入り観光協会の役員会をやったところ、食事をする所がないというクレームが去年大変多かったようで、是非、街並みに合う町有地の遊休地を希望者がいましたら、飲食店になれるような後押しをする企画を練って頂きたい。

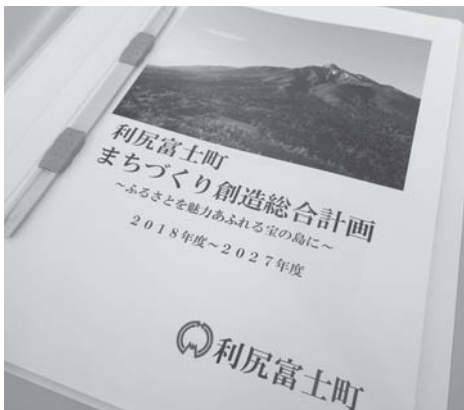
②民間の賃貸住宅の建設希望の個人、法人の方に費用の一部を補助する支援制度等の創設を図るとありますが、どの時期にどのような規模で、どのような形で計画をたてているのか。

【町長】 ①もしそのような計画があるという人がいれば、道道拡幅によって町有地等もご寄附いただいた土地もありますし、喜んで貸し出したと考えておりますし、意欲のある事業者がいれば、新しい制度等もあり、町は力添えることは一向に構わないので、実態を踏まえながら前向きに検討したい。

②本来であれば3月議会に一部補助する条例等を提案したかったが、お金がかかる事ですから、ある程度金融機関の力も借りなければならぬところもあるので、町も金融機関と折衝をしておりますので、町も応援する、金融機関からも応援してもらおうような形で、ある程度整ってから条例を提案したいと思っております。

■戸嶋議員 飲食店に行っても満席で入れないとのクレームが大変多いそうです。広めのスペースに屋台村的なものを作るといった話もありますが、希望者がいなければ話は成り立たない訳でありますので、ぜひ町のホームページ等で、島内外から希望者を誘致して営業してもらおうということを考えていきたい。

【町長】 島外からも誘致した方が良いのではとの発言もありましたが、それは良い意見だと思えます。そのようにするためには、ある程度プランも練っていかねばなりませんので、十分に話し合いをしてどういう方法が良いのかこれから考えていきたい。



【条例の制定及び一部改正】

『3月会議(3月7日)』(主なもの)

□利尻富士町まちづくり創造総合計画の策定

2018年度から2027年度の10年間を計画期間とした、町民が主役の街づくりを基本理念として、住民と行政がともに協力し行動する街づくりの推進により、「ふるさとを魅力あふれる宝の島」とするための基本構想を策定するため、町議会の議決に付すべき事件を定める条例の規定に基づき議決を求め

Q 藤井議員 雪害や流水など島特有の自然災害も文章に入れることにより、国や北海道に対し現状を訴えるにふさわしい文章になるのでは。また、石油関係などのライフライン対策の文言も入ってきて良いのではないか。

A 総務課長 基本構想には全体を網羅するような文章としており、個々のものについては、利尻富士町地域防災計画において謳っております。

Q 藤井議員 町だけの問題としてこれを使うのではなく、北海道や国にアピールするためには、そこまですべて入れて訴えた方が良くはないか。

A 町長 防災計画は国の計画を基に北海道、町が策定することとなっている。雪害や流水対策、油の関係も国には訴えておりますので、特にこの計画に謳わなくても、防災計画でもきちんとアピールしているということ、ご理解願います。

【原案可決】

□**公の施設の指定管理者の指定について**
 鷺泊港・鷺泊港鬼脇港区・本泊漁港の漁船上架施設の指定管理者の指定

指定管理者 利尻漁業協同組合
 指定の期間 平成30年4月1日から
 平成35年3月31日まで

【原案可決】

□**利尻富士町指定居宅介護支援等の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定**

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律による条例の制定

Q **藤井議員** 停電時、独居老人や体の不自由な人の場合、電気系統はリセットするなりし、回復させなければならぬが、本人ができない場合、介護する人が駆けつけてもらえるのか。

A **福祉課長補佐** 居宅介護支援事業所の業務内容と違い、福祉サービスの内容になる。福祉課と医療機関と防災担当で検討し、必要があれば対応したい。

Q **藤井議員** 全面的に通行規制の中で、応援する人が規制を外して来られるのかという問題もあるが。

A **福祉課長補佐** 独居老人の停電後のリセット等というものは検討しておりませんが、あくまでも生命に係わる緊急事態という時には、役場に連絡が入り自治会長や地域の見守る人に情報が入るので、随時対応していければと考えています。

Q **藤井議員** 応援して駆けつけてくれる人が、通行規制の中で駆けつけて対応できるのか。そこまで考えた条例になっているのか。

A **町長** いま質問されている案件とこの条例の制定とは全く別物でございまして、通行止めでも駆けつけてくれるのかという質問だと思えますが、全部、縦横の繋がりはできていますので対応できると思っております。ただ、停電時にストーブが付かないなど、通行止めですからすべてが駆けつけられる訳ではないので、地域の自治会長や地域福祉推進委員に担当してもらっている分野もありますので、そういう体制は整えているという事でご理解願います。

【原案可決】

□**職員の給与に関する条例の一部改正**
 管理職に「主幹職」を設けるための一部改正

【原案可決】

□**利尻富士町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正**

看護師・介護職員に対し、夜間勤務1回に対し夜間看護手当3,300円を支給する一部改正

Q **飯田議員** 現在、夜間勤務手当を支給しているが、4月1日から夜間看護手当に変えるということですか。

A **町長** 夜間勤務手当は今まで通り支給します。その他にこの3,300円を1回につき支給するものです。

【原案可決】

□**利尻富士町職員旅費支給条例の一部改正**
 東京都へ出張する場合、滞在日数に応じ1日2,000円を支給する一部改正

Q **藤井議員** 今までタクシーや地下鉄の利用はどのように処理されていたか。東京ばかりでなく札幌も考えても

良いと思いますがいかがでしょうか。

A **総務課長** タクシーは領収書で、地下鉄は日当の申で対応している。東京はモノレールしか旅費は支給していない、その後の交通費は日当で対応しています。札幌は道庁へは徒歩で通うので交通費は考えていません。

Q **藤井議員** 日当の中でカバーできるものなのか。

A **総務課長** 日当ではカバーできないかと思えますので、東京の場合に限り1日2,000円を支給したいということです。

Q **藤井議員** 今後のことを考えると、改善して時代に合った条例にしていくべきではないか。

A **町長** 今回は東京都内の分だけでも支給してあげたいという改正ですが、いろいろ実態を考えながら対処していきたい。

【原案可決】

□**利尻富士町国民健康保険条例の一部改正**
 都道府県化に伴う文言の修正と葬祭費を2万円から3万円とする改正

【原案可決】

□**利尻富士町介護保険条例の一部改正**
 第7期町介護保険計画に基づき、平成30年度から平成32年度の介護保険料の基準額（第5階層）を月額4,500円とする改正

【原案可決】

□**利尻富士町社会教育及び体育施設の設置並びに管理に関する条例の一部改正**

鬼脇地区小中併置校完成に伴い、町営旭ヶ丘球場をグ

ラウンドとして利用するための改正及び、スポーツ基本法制定に伴う文言の改正

Q 藤井議員 改正前はスポーツの振興で改正後はスポーツの推進となっているが、予算はどのように変わっていくのか。

A 教委次長 スポーツ庁からの通達によるもので、振興とは広く進めていく、推進とは専門的・技術的に進めていくという意味合いだと思っています。

Q 藤井議員 この字句が変わることで、いろいろな予算付けが変わってくるように感じるがどうか。

A 教委次長 財政的なものには一切関係ありません。

Q 藤井議員 国からの通達で変えたという事は何か根拠があって変えたのでは。そうすると予算付けも変わってくるような性格のものではないのか。

A 教委長 法律の改正による字句の改正であり、新たな予算付けをして推進を図るという意味の改正ではありません。

【原案可決】
他7件

『3月第2回会議(3月29日)』

□利尻富士町課設置条例の一部改正

【原案可決】

税務係の所管を総務課から会計課に変更する条例の一部改正

□利尻富士町立特別養護老人ホーム設置条例の一部改正

□利尻富士町デイサービスセンター設置条例の一部改正

□利尻島老人保健施設条例の一部改正

【原案可決】

3年ごとに行われる介護報酬改定に伴う利用料の一部改正

議会報告・意見交換会 を開催します!

日時 平成30年5月30日(水) 午後6時30分から
場所 総合交流促進施設りぷら (多目的交流室)



平成26年から試行的に始めた「議会報告・意見交換会」を本年も開催します。議会での発言の要旨や皆さんからの意見や提案に耳を傾け、わかりやすく行動する議会を目指します。

行政報告

1. 利尻空港利用状況
2. 第7期利尻富士町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
3. ふるさと納税
4. 利尻空港除雪機材の納車

昨年12月7日をもって諮問した冒頭の計画ですが、2月28日に答申を頂いた。ご審議いただいた結果、4項目にわたって意見を頂いております。今後、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を実施するにあたっては、本意見を尊重しながら町民の生

第7期 利尻富士町 高齢者保健福祉計画 介護保険事業計画

| | 12月 | 1月 | 2月 |
|---------|--------|--------|--------|
| HAC | 1,299人 | 1,326人 | 1,319人 |
| 搭乗率 | 73.6% | 76.6% | 70.5% |
| (前年同月比) | (+39人) | (-98人) | (-55人) |

況を報告
12月から2月分までの利用状況

利尻空港利用状況



除雪機材の更新について数年来、北海道に強く要望していたところですが、平成29年度でロータリー除雪車1台を購入いただきました。また、スノースイーパーも1台を平成30年度で納車いただく予定となっております。

利尻空港除雪機材の納車

年末にかけ多くの方々からご寄附があり、3月5日現在で138,192,519円です。多くの方々へ感謝申し上げます。有効に活用させていただきます。

ふるさと納税

活、経済環境等を考慮しながら進めてまいりたい。

議会日誌

- | | | | |
|------|---|-------|-------------------------------|
| 1月4日 | 利尻富士町成人式 | 3月13日 | 鴛泊中学校卒業証書授与式 鬼脇中学校卒業証書授与式 |
| 5日 | 利尻富士町消防団出初式 | 14日 | 利尻郡学校給食組合議会 利尻郡清掃施設組合議会 |
| 16日 | 平成29年新年交礼会 | 15日 | 利尻礼文消防事務組合議会 利尻島国保病院組合議会 |
| 22日 | 宗谷管内議長会定期総会（稚内市） | 18日 | 鴛泊小学校卒業証書授与式 利尻小学校卒業証書授与式 |
| 2月2日 | 広報・広聴常任委員会（議会だより） 総務民協産建常任委員会（担い手支援住宅） | 28日 | 鬼脇保育所退所式 鴛泊保育所退所式 |
| 6日 | 全国離島議長会理事会総会（東京都） | 29日 | 定例会3月第2回会議 全員協議会（一部組合予算説明） |
| 9日 | 鬼脇婦人防火クラブ防火の集い | | |
| 17日 | 鴛泊婦人防火クラブ防火の集い | | |
| 25日 | 利尻小学校・鬼脇中学校落成記念式典 | | |
| 3月1日 | 利尻高等学校卒業証書授与式 議会運営委員会 | | |
| 7日 | 定例会3月会議（～9日） | | |

編集後記

新年度にもスタートし早50日余りが経過し、それぞれ新たな第一歩を踏まれた方も多いと思います。

利尻小と鬼脇中の新併置校舎での入学式では小中併せて13名の入学生が、鷺泊小も13名、鷺泊中も13名と偶然同数の入学生が。今後、下回ることの無いよう望むところです。

一方、国内では大分県中津市では土砂崩れが発生し6人の死亡が確認されました。危険箇所等の多い我が町も他人事とは思われず哀悼の誠を捧げます。国外ではシリア攻撃に踏み切った米英仏の行為の正当性は？

「議会だより」が町民の皆様にも多くご愛読下さるよう、研鑽に努力して参りますので、今後も一層議会に対して指導とご協力をお願い申し上げます。

広報・広聴常任委員会一同

議会に行こう!

議会傍聴は議会活動に触れるもっとも身近な方法です。皆さんの選んだ議員の活動や行政の方針などを是非ご覧ください。会議当日の受付で傍聴できますので、役場3階傍聴席入口までお越しください。



広報・広聴常任委員会

委員長／佐々木 勝
副委員長／白戸 浩明
委員／安楽 昌弘 藤井孝二郎
伊藤 信勝 戸嶋 郁夫
岡本 晴樹 飯田 睦穂
前田 芳久

議会の詳しい情報は利尻富士町ホームページへ

<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp>

常任委員会レポート



総務民教産建常任委員会

(1) 漁業担い手支援住宅現況調査 (2月2日)

〈調査意見〉

町の基幹産業を担う漁業就業者への取り組みは、これまで漁業後継者対策として、磯舟の贈呈によるいわゆる後継ぎへの報償として古くから町が取り組んでこられたところであるが、漁業就業者の高齢化による組合員の減少、さらには人口減少に拍車をかけ、就業者が激減し、まちの産業を担ってきた水産業への影響は今後喫緊の課題となっている。

今回調査した事項は、新規漁業就業者の確保対策として、町外からの新たな漁業者となりうる人材の受け皿と、研修・就労が可能な限り安心して一定期間居住するために整備されたものであるが、建設に際しては国の交付金財源を活用した新たな支援策として高く評価するところである。

今後は、入居に際しての支援の在り方や入居期間、退去後の方向性、さらには閑散期における漁業者の雇用機会の創出など、関係機関との密接な協議などによりこの制度が定着し、より多くの担い手がこの地を希望されることを期待したい。

また、議会として検証・改善の観点から、執行管理面において今後も継続的に調査し、制度の充実に関与することとしたい。

広報・広聴常任委員会

(1) 議会だより利尻富士No.178の編集についての調査及び協議 (2月2日)

質疑・質問は要約されています

スペースの都合上、審議した議案や質疑・質問と答弁の内容を要約して載せています。

会議の内容は、会議録に詳細に記録されており、ご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。